

平成28年度事業報告

(自平成28年4月1日～至平成29年3月31日)

第1 事業実績の概要及び会勢の現状

28年7月にJ A A G A創立20周年記念事業として、記念講演、感謝状贈呈及び祝賀会を実施した。その他の事業については概ね計画どおり実施し、航空自衛隊と米空軍との相互理解及び友好親善の増進に寄与できた。

平成28年度末の会員総数は、388名・法人（正会員253名、個人賛助会員75名、法人賛助会員43、法人及び名誉会員17名）であり、年度当初会員数383名から正会員変わらず、個人賛助会員2名増、法人賛助会員1法人増、名誉会員2名増となった。

第2 事業等の実施状況

1 日米隊員の激励等

(1) 日米共同訓練参加隊員の激励等

28.5.11 航空総隊司令官及び支援集団司令官を訪問し、レッド・フラッグ・アラスカ参加部隊に対する激励の意をお伝えした。(森下副会長、中島、杉山(伸)各理事)

29.1.30 航空総隊司令官及び支援集団司令官を訪問し、コープ・ノース・グアム参加部隊に対する激励の意をお伝えした。(小野田理事長、渡部、中島、福永各理事)

(2) 日米隊員の表彰

29.2.3 那覇基地において、第9航空団基地業務群通信隊山下雄司2等空曹及び第18戦闘航空団ブランドン・クルーパー空軍大尉を当協会設立の目的に副う功績があったとして表彰した。

来賓：武藤南西航空混成団司令、川波那覇基地司令、落水田第9航空団基群司令他8名、コーニッシュ第18航空団司令官他7名、沖縄県防衛協会会長代理 大宜見青年部会長他3名

J A A G A参加者：岩崎会長、秦理事、石津沖縄支部長、木村事務局長

29.2.10 横田基地において、航空戦術教導団司令部山田知美1等空曹、電子開発実験群上田順一准空尉、第2輸送航空隊大隅政法3等空曹及び第374空輸航空団クリスティアン・マルティネス空軍曹長を当協会設立の目的に副う功績があったとして表彰した。

来賓：前原総隊司令官、佐藤戦術団司令、鎌田作戦システム運用隊司令、吉田電実群司令、池田2輸空隊整補群司令、ウッドラフ374医療群航空医学中隊長、ディビットソン374医療群先任の2名、山下横田基地協力会会長、糸永横田基地OB会会長の2名

J A A G A参加者：岩崎会長、岩成理事、阪東理事

29.2.24 三沢基地において、三沢気象隊菊池寿美子3等空曹及び第35戦闘航空団デビッド・オールズハウス空軍曹長を当協会設立の目的に副う功績があったとして表彰した。

来賓：城殿北部航空方面隊司令官、深瀬同副司令官、今城三沢基地司令他8名、カートライト第35司令整備群司令他4名、野坂三沢市防衛協会会長、鈴木三沢ボリューム会会長他3名

J A A G A参加者：渡邊副会長、秦理事、丸山三沢支部長、山本事務局長

(3) 日米隊員の交流活動(日米相互特技訓練)等激励

28.5.10 航空幕僚監部人事教育部長を訪問し空自受入れ部隊に対する激励の意をお伝えした。(森下副会長、中島理事、杉山(伸)理事、福永理事)

29.1.30 第5空軍司令官を訪問し米軍受け入れ部隊に対する激励の意をお伝えした。(小野田理事長、中島理事、福永理事)

米空軍三沢基地：28.11.29～12.8(10名)及び29.3.24～31(7名)

米空軍横田基地：28.9.27～10.7(19名)
米空軍嘉手納基地：28.10.4～10.13(19名)
空自岐阜基地：28.5.17～5.26(10名)
空自新潟分屯基地：28.9.29～10.4(4名)
空自海栗島分屯基地：29.2.23～2.28(5名)
空自千歳基地：29.4.11～20(10名)

29.2.12 空幕総務部長を訪問し、空幕准曹士先任の訪米（米空軍最上級先任退官式出席）に対する激励の意をお伝えした。

2 米空軍軍人の日本研修等支援

(1) 米空軍軍人の日本文化研修支援

防大留学米空軍士官学校学生に対する研修支援

28.11.5～11.6 防衛大学校への留学生(2名)に対する日本文化施設等研修(日光等研修)を石野理事、伊藤理事が支援した。

(2) 米空軍軍人の地域行事等支援

ア スペシャルオリンピックスの支援

28.5.28 横田基地スペシャルオリンピックスに坂東理事、新井理事、岩本理事、藤田理事が参加支援した。

28.10.15 三沢基地スペシャルオリンピックスに丸山支部長、山本事務局長が参加支援した。

27.11.7 嘉手納基地スペシャルオリンピックスに石津支部長が参加支援した。

イ 米空軍軍人及び家族のねぶた祭り参加支援

28.8.6 米軍人18名のねぶた祭り参加を山本事務局長が支援した。

3 JAAGAと航空自衛隊・米空軍との交流

(1) SPORTEX'16

ア SPORTEX'16-A

28.10.28 多摩ヒルズにおいて、米空軍軍人及び会員計58名(米空軍19名【1名】、正会員32名【1名】、賛助会員7名の参加を得て実施した。

*【】内は、ボランティア参加で内数

イ SPORTEX'16-B

29.4.22 多摩ヒルズにおいて、米空軍軍人、空自隊員及び会員計80名(米空軍20名【1名】、空自25名、正会員35名【1名】)の規模で実施予定。

*【】内は、ボランティア参加で内数

(2) 指揮官交代行事等への出席及び来日した米空軍関係者の接遇

28.6.24 第374空輸航空団司令モス大佐の指揮権交代式に森下副会長、石野理事、阪東理事、谷井理事、木村(和)理事、岩本理事、藤田理事、石川会員が参加した。

28.7.7 第35戦闘航空団司令官ジョーブ大佐の指揮権交代式に山本事務局長が参加した。

28.10.6 在日米軍司令官マルティネス中将の指揮権交代式に森下副会長、渡邊副会長、石野理事、阪東理事、新井理事が参加した。

(3) 米空軍協会(AFA)総会への参加

28.9.11 岩崎会長、永岩顧問、堀顧問、片岡顧問、森下副会長、渡邊副会長、小野田理

～9.23 事長、山崎副理事長、石野理事がAFA総会に参加するとともに空軍参謀本部、太平洋空軍司令部等への訪問及び名誉会員との交流を実施した。

29.2.16 GH市ヶ谷において会員を対象に訪米成果報告会を実施した。

(4) 在日空軍各基地との連携の強化

28.9.10 米空軍三沢基地日米友好祭に丸山三沢支部長、山本事務局長他が参加した。

28.9.18 米空軍横田基地日米友好祭に新井理事、阪東理事、岩本理事、藤田理事及び石川会員が参加した。

28.9.23 米空軍横田基地エアフォースボールに新井理事、岩本理事、藤田理事が参加した。

28.10.8 米空軍三沢基地エアフォースボール丸山三沢支部長、山本事務局長参加した。

- 28.12.3 5空軍司令官主催オープンハウスに阪東理事、新井理事、藤田理事が参加した。
- 28.12.4 米空軍嘉手納基地オープンハウスに石津支部長が出席した。
- 28.12.10 米空軍横田基地オープンハウスに阪東理事、新井理事、石川会員が参加した。
- 28.12.23 米空軍三沢基地オープンハウスに丸山三沢支部長、山本事務局長が参加した。
- (5) 米空軍慶弔への対応
- 28.12.7 第5空軍等に対しクリスマスカードを送付した。
- (6) 関係団体との交流
- 28.4.15 JANAFA主催の総会(東京)に続く懇親会に外園会長(当時)が参加した。
- 28.12.7 JANAFA主催の総会(横須賀)に続く懇親会に岩崎会長が参加した。
- 4 広報及び広報協力
- (1) 日米要人等の講演
- ア 空幕部長等の講演
- 28.5.16 GH市ヶ谷において航空幕僚監部装備計画部長井上空将補による講演会を実施した。参加者は正会員及び賛助会員129名であった。
(演題：空自後方の将来について)
- 29.2.16 GH市ヶ谷において航空幕僚監部防衛部長内倉空将補による講演会を実施した。参加者は正会員及び賛助会員91名であった。
(演題：周辺国の情勢と航空自衛隊)
- イ 米空軍要人等の講演
- 28.7.19 JAAGA創立20周年記念講演としてエバハート元空軍大将による講演会を実施した。参加者は正会員及び賛助会員並びに招待者等合計220名であった。
(演題：進化し続ける航空自衛隊と米空軍の関係)
- (2) 米空軍基地等の研修
- 28.9.30 会員32名(団長林國満氏以下正会員13名、賛助会員19名)の米空軍横田基地等研修を中島理事他4名の理事が支援した。
- 29.3.9~ 会員29名(団長山崎剛美以下正会員10名、賛助会員19名)の米空三沢基地
10 等研修を平本理事、岩本理事、伊藤理事、日吉理事、福永理事が支援した。
- (3) 日米安保等に関する広報活動
- ア 米空軍に対する広報支援
要請がないため未実施
- イ 大学生等の米空軍基地研修支援
- 29.3.21 法政大学関係者12名(学生11名・教授1名)の米空軍横田基地研修を阪東理事、平田理事が支援した。
- (4) 会報「JAAGAだより」の発行・配布
- 28.8.10 だより50号(発行部数：1530部)を発行・配布した。
- 28.12.19 だより51号(発行部数：1530部)を発行・配布した。
- (5) 一般広報
- ア インターネット・ホームページを運営した。
- イ パンフレット(新)作成中
- 5 総会等
- (1) 総会
- 28.5.16 GH市ヶ谷において、正会員69名(委任状154名)の出席を頂き、第1号から第5号議案まで案どおり承認された
- (2) 創立20周年記念行事
- 28.7.19 GH市ヶ谷において、記念講演(約220名)、感謝状贈呈式、祝賀会(約280名)を実施した。

6 運営管理

(1) 会勢の拡大等

ア 会員の拡大

正会員 : 253名 (年初会員数 : 253名) (新規 : 9名、退会 : 9名)

個人賛助会員 : 75名 (年初会員数 : 73名) (新規 : 7名、退会 : 5名)

法人賛助会員 : 43法人 (年初会員数 : 42法人) (新規 : 1法人、退会 : 0法人)

名誉会員 : 17名 (年初会員数 : 15名) (新規 : 2名)

イ 支部の活性化等の推進

支部活動の活性化を推進する。

(2) 組織基盤の整備等

(3) 会員名簿の作成・配布

28.12.19 370部発送した。

(4) 役員会及び理事会

ア 役員会

28.6.28 28.10.3 28.12.14 29.3.24 の各日に実施した。

イ 理事会

28.4.22 28.5.26 28.7.28 28.10.27 28.11.24 29.1.27、29.2.24の各日に実施した。

(5) 監査

29.4.12 28年度収支決算及びJ A A G A事務備品の監査を実施した。